

令和 6 年度 総合馬術規程 主な改定箇所（令和 6 年 4 月 1 日施行予定）

令和 6 年 3 月

総合馬術本部

（R6.3.27.赤字箇所追加）

競技規程

- ・ FEI 規程改定に伴う変更
- ・ 国内におけるレベル再編成に伴う変更

520.1 国内クラス出場要件

主催・公認総合馬術競技の各クラスに出場するには、以下の最低出場要件（MER）を満たしていなければならない。

EV75 クラス	大会実施要項による
EV85 クラス	大会実施要項による
EV95 クラス	人馬とも主催・公認競技会の EV85 以上のクラスでのクロスカントリー完走（コンビネーションでなくてもよい）
CCN ワンスタークラス	人馬とも主催・公認競技会の EV85 以上のクラスでのクロスカントリー完走（コンビネーションでなくてもよい）
ヤングライダー選手権	人馬とも主催・公認競技会の EV85 以上のクラスのクロスカントリー競技を障害減点なしで完走（コンビネーションでなくてもよい）
ジュニアライダー選手権	人馬とも主催・公認競技会の EV85 以上のクラスのクロスカントリー競技完走（コンビネーションでなくてもよい）
チルドレンライダー選手権	人馬とも主催・公認競技会の EV75 以上のクラスのクロスカントリー競技完走（コンビネーションでなくてもよい）
選手権競技	実施される CCI クラスの要件に準ずる

海外にて当該国の同レベルあるいはそれ以上の競技で上記の要件を満たした場合は、成績を証明するものを JEF に提出することで MER を満たしているとみなす。
大会の主催者が JEF の承認の上、追加の出場要件を課す場合がある。

520.2 FEI 総合馬術競技に出場するための NF 要件

FEI 総合馬術競技（CCI）に出場するには、人馬とも主催および／あるいは公認競技会において以下の最低出場要件（MER）を満たしていなければならない（別途 FEI にて規程のない限り、コンビネーションでなくてもよい）。

CCI 1*-Intro	CCN ワンスター競技あるいは EV95 以上の競技において馬場馬術競技で減点 45 以下（55%以上）、クロスカントリー競技で障害減点なし（フレンジブル障害の一度目の作動あるいは一度の旗間不通過は MER として認める）、障害馬術競技で障害減点 16 点以下。
CCI 2*-S	CCN ワンスター競技あるいは EV95 以上の競技において馬場馬術競技で減点 45 以下（55%以上）、クロスカントリー競技で障害減点なし（フレンジブル障害の一度目の作動あるいは一度の旗間不通過は MER として認める）および規定タイム超過 75 秒以内、障害馬術競技で障害減点が 16 点以下。
CCI 2*-L	CCN ワンスター競技あるいは EV95 以上の競技において馬場馬術競技で減点 45 以下（55%以上）、クロスカントリー競技で障害減点なし（フレンジブル障害の一度目の作動あるいは一度の旗間不通過は MER として認める）および規定タイム超過 75 秒以内、障害馬術競技で障害減点が 16 点以下。
CCI 3*-S	FEI 選手カテゴリーA/B/C/D 選手：CCI2*以上で FEI の設定する最低出場基準(MER)実績があること。 FEI 選手カテゴリー外選手：FEI 規程に則る（人馬コンビネーションにて CCI2*-S の MER 実績があること）。

上記より上位のレベルの CCI 出場要件は、FEI 規程に則る。

海外にて当該国の同レベルあるいはそれ以上の競技で上記の要件を満たした場合は、成績を証明するものを JEF に提出することで MER を満たしているとみなす。

539.2.3 禁止される馬具

マルタンガール、ビットガード、あらゆる種類の補助具（ベアリング、サイドレーン、ランニングレーン、バランシングレーンなど）、あらゆる形態のブリンカー、耳栓、サドルカバーの使用は厳格に禁止され、これに違反した場合は失権となる。馬場馬術規程と第 538.2.1 条を参照 ※鼻カバーを禁止される馬具から除外

548.2.1 早着減点 (JEF)

EV95 以下の競技では通り早着減点を設ける。

過失	減点
規定タイムより 20 秒を越える早着	1 秒までごとに減点 0.4

※改定主旨：クロスカントリーで人馬が過剰なスピードで走行することを防ぐ、危険防止が主な目的である。令和 6 年 1 月 24 日付の規程改定（案）では、早着減点を公認競技のみ適用としていたが、競技の安全性確保と主催大会・公認競技会の整合性を取るため、主催・公

認の両方で早着減点を適用することとした。

549.4.1 フランジブル障害物での不従順後の再試行

フランジブル装置作動後、当該障害パーツが元の形状に復元されるより前に再試行した場合は失権となる。

552.1 障害物の種類

障害物は標準的な障害馬術用のものとする。

障害物は垂直障害と幅障害をバランスよく配置し、2 個か 3 個のダブルを入れるか、あるいはダブル 1 個とトリプル 1 個を含めるものとする。

閉鎖コンビネーション障害の使用は認められない。水濠障害は許可されないが、水を入れた濠の上に横木を掛けたものは認められる。

幅障害の奥の支柱には FEI が承認したセイフティーカップを使用しなければならず、トリプルバーの場合は障害物の中央と奥の支柱にこれを使用しなければならない。

掛け金の深さは 20mm 以上、25mm 以内でなければならない。これはセイフティーカップにも適用する。

選択障害物の設置が認められる。これらの障害物についてはコースプランに同一番号と「選択障害」という文言で表示する。

別表 競技会のカテゴリーとレベル（502 条）（1）

名 称	<u>EV75</u>	<u>EV85</u>	<u>EV95</u>	CCN1*
馬場馬術	総合馬術 初級課目 2020	総合馬術 中級課目 2020	総合馬術 上級課目 2020	FEI CCI1* 2024B
クロスカントリー	<u>早着減点あり</u>	<u>早着減点あり</u>	<u>早着減点あり</u>	
全 長	1,500- 2,000m	1,800- 2,300m	2,000- 2,500m	2,000- 3,000m
最大速度	<u>420</u> mpm	450mpm	<u>490</u> mpm	500mpm
飛越数	<u>14-20</u> 個	<u>16-22</u> 個	<u>18-24</u> 個	20-25 個
高 さ				
固定障害	<u>H75</u> cm	<u>H85</u> cm	<u>H95</u> cm	H105cm
ブラッシュ	<u>H95</u> cm	<u>H105</u> cm	<u>H115</u> cm	H125cm
幅				
一番高い部分	<u>W100</u> cm	<u>W105</u> cm	W115cm	W120cm
土台	<u>W115</u> cm	<u>W145</u> cm	<u>W165</u> cm	W180cm
高さのない 障害	<u>W140</u> cm	<u>W170</u> cm	<u>W200</u> cm	W240cm
飛び降りの 高さ	<u>H95</u> cm	<u>H110</u> cm	<u>H120</u> cm	H140cm
障害飛越				
距 離	350- 400m	350- 400m	350- 400m	600m
最大速度	350mpm	350mpm	350mpm	350mpm
障害数 /最大飛越数	9-10 /11	9-10 /11	10-11 /12	10-11 /12
高 さ	H90cm	<u>H95</u> cm	<u>H100</u> cm	H110cm
幅 (一番高い部分)	<u>W105</u> cm	<u>W110</u> cm	<u>W115</u> cm	W125cm
三段	<u>W125</u> cm	<u>W130</u> cm	<u>W135</u> cm	W145cm

別表 競技会のカテゴリーとレベル（502 条）（2）

名 称	CCN2*-S	CCN2*-L	CCN3*-S	CCN3*-L
馬場馬術	FEI CCI2* 2024B	FEI CCI2* 2024B	FEI CCI3* 2024B	FEI CCI3* 2024B
クロスカントリー				
全 長	2,600- 3,120m	3,640- 4,680m	3,025- 3,575m	4,400 5,500m
最大速度	520mpm	520mpm	550mpm	550mpm
飛越数	25-30 個	25-30 個	27-30 個	30-35 個
高 さ				
固定障害	H110cm	H110cm	H115cm	H115cm
ブラッシュ	H130cm	H130cm	H135cm	H135cm
幅				
一番高い部分	W140cm	W140cm	W160cm	W160cm
土台	W210cm	W210cm	W240cm	W240cm
高さのない 障害	W280cm	W280cm	W320cm	W320cm
飛び降りの 高さ	H160cm	H160cm	H180cm	H180cm
障害飛越				
距 離	600m	600m	600m	600m
最大速度	350mpm	350mpm	350mpm	350mpm
障害数 /最大飛越数	10-11 /13	10-11 /13	10-11 /14	10-11 /14
高 さ	H115cm	H115cm	H120cm	H120cm
幅 (一番高い部分)	W135cm	W135cm	W140cm	W140cm
三段	W155cm	W155cm	W160cm	W160cm

(障害馬術) ※ アリーナの広さが 2300 平方 m 未満はどのレベルでも 325mpm
 ※ アリーナの広さが 5000 平方 m 未満は★★★も 350mpm

ランキングポイント

上記カテゴリーとレベル再編成に伴うランキングポイントの変更。原則として従来のランキングポイントをスライドさせている。

馬場馬術課目について

FEI 総合馬術馬場馬術課目の一部改定にともない、国内競技会で使用する馬場馬術課目を改定する。変更箇所（要点）は以下の通りである。

馬場運動課目	国内適用レベル	変更内容
CCI1* 2024 B	CCN ワンスター	新設
CCI2* 2024 B	CCN ツースター（ショート／ロング）	年のみ変更（内容変更なし）
CCI3* 2024 B	CCN スリースター（ショート／ロング）	経路一部変更
総合馬術初級課目 2020	EV75	2020B を廃止し、2020A を 2020 に名称変更（運動課目 変更なし）

尚、4 月に開催する CCI2*-S/CCI1*-Intro Miki 2024 では、経過措置として CCN ワンスター競技は従来の CCI 1*馬場馬術課目 2021 を使用する。

CCI1*-Intro 競技は FEI 規程に則り、CCI1* 2024B を使用する。